

各 位

会社名 株式会社WOWOW  
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉  
(コード番号 4839 東証第一部)

## 視聴者参加型企画 「みんなの映画応援プロジェクト All For Cinema！」



当社は、視聴者とのコミュニケーション強化と映画文化への貢献を目的とした、視聴者参加型企画「All For Cinema! みんなの映画応援プロジェクト」を10月からスタートさせました。

本プロジェクトは、WOWOWで放送中の「映画工房」、「W座からの招待状」、「土曜吹替劇場」、「シネマの世代」の4番組が、「映画応援」をテーマに企画を提案。オリジナルショートムービーの製作や、幻の映画フィルムの復元など4企画のうち、視聴者の投票が一番多かった企画を実現し、2015年春に放送する予定です。

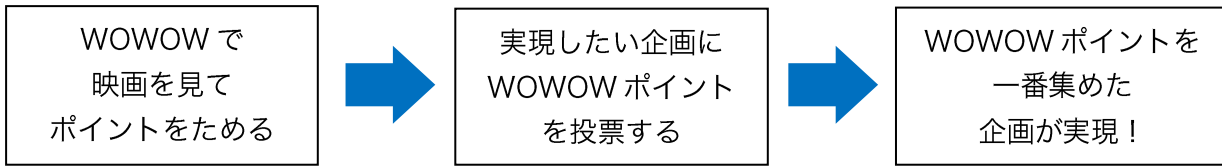
また、視聴者からの投票数に応じて、映画祭の運営や次世代の映画界を担う若い才能の発掘など、日本映像文化の発展を振興する公益財団法人ユニジャパンへ寄付を行います。寄付金はユニジャパンを通じ「若い映画制作者の企画開発支援」へと活用されます。

WOWOWは、これからもコーポレートメッセージ「見るほどに、新しい出会い。」のコンセプトの下、上質なエンターテインメントとサービスをお届けしていきます。

【お問い合わせ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080  
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

## 【「みんなの映画応援プロジェクト All For Cinema！」概要】

### ■プロジェクトの流れ



■投票期間 10/1（水）～12/21（日）

■公式ホームページ [point.wowow.co.jp/vote/afc/](http://point.wowow.co.jp/vote/afc/)

### ■4つの映画応援企画

#### ①斎藤工&板谷由夏製作総指揮：「私の映画館体験ムービー」製作&上映

提案番組： 映画工房

企画概要： 「映画工房」とシネマコンプレックス「109シネマズ」のコラボレーションで「映画館」を応援。視聴者から寄せられた「映画館体験」を原案として1分間のショートムービーを製作、全国の109シネマズで上映します。製作総指揮は斎藤工と板谷由夏、監修兼宣伝部長は中井圭。投票いただいた方全員のお名前をショートムービー内にクレジットします。

#### ②高度1万メートルの映画上映プロジェクト「空飛ぶW座」

提案番組： W座からの招待状

企画概要： 映画鑑賞の新スタイル開発で映画の「楽しみ方」を応援。「JET機をまるまる1機チャーターし、そこをイベント尽くしの空の映画館にする」という新しい体験を小山薫堂と濱田岳、豪華ゲストたちがプロデュース。投票ポイントが多い方を空の上映会にご招待します。

#### ③あの名作の夢の吹替版をつくるプロジェクト

提案番組： 土曜吹替劇場

企画概要： マイケル・J・フォックスの声でお馴染みの宮川一朗太と「土曜吹替劇場」の解説キャラクターの声を務める山寺宏一を日本語キャストに迎え、映画『バック・トゥ・ザ・フューチャー』の吹替版を制作し、上映、放送します（WOWOWオリジナル吹替版制作は、「PART2」「PART3」の2作品）。投票ポイントが多い方から100組200名様を3部作上映会にご招待します。

#### ④溝口健二監督『ふるさとの歌』染色版復元上映プロジェクト

提案番組： シネマの世代 ～名作シェアハウスへようこそ！～

企画概要： フィルムで映画を楽しむ喜びを次世代に伝えるべく、幻の映画フィルムの「復元」を応援。東京国立近代美術館フィルムセンターと共同で、溝口健二監督の幻のフィルム『ふるさとの歌』染色版を復元。公開当時と同じ形で活動弁士を付けて上映します。投票ポイントが多い方から50組100名様を上映会にご招待します。

### ■寄付金について

投票数と連動し上限100万円（1000万ポイント突破時）を公益財団法人ユニジャパンへ寄付